

「平成29年度 第3回県政モニターアンケート調査」

県政モニターの皆様に対して、県政運営の参考とするために下記のとおりアンケート調査を行いました。

1 調査方法

- (1) 調査地域：長野県全域
- (2) 調査対象者：県政モニター(県内在住の18歳以上の男女)  
1,228人(無作為抽出1,125人、公募103人)  
(現在の県政モニターは平成28年7月から登録)
- (3) 調査方法：郵送又はインターネット
- (4) 調査期間：平成29年11月22日(水)～平成29年12月8日(金)

2 調査の目的・内容

次の5項目について16問を設定

- (1) 県産加工食品の購入状況等について  
県産加工食品の消費拡大を図るため、県産加工食品の購入状況等を調査
- (2) 県産農産物の認知度・購入意識・食生活について  
平成24年度から平成28年度までに実施した調査と同一の質問を設定し、この間の変化を把握するために調査
- (3) 県産木材の利用について  
県産木材の利用推進のため、県産木材の利用に関する意識等を調査
- (4) 人権に関する意識について  
効果的な人権施策の参考とするため、人権に関する意識を調査
- (5) 県職員の姿勢・行動について  
「行政経営理念」(平成24年3月策定)に基づいた改革の進捗状況及び職員の姿勢や行動について、平成24年度から平成27年度までに実施した調査と同一の質問を設定し、その間の変化を把握するために調査

3 回収状況

回収数 983人 (回収率 80.0%)

回答者の内

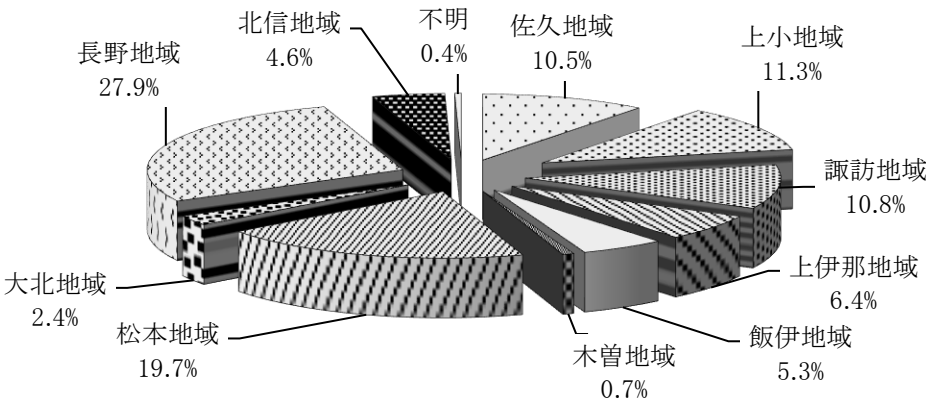
【男女別と年代別】

	総数	18～19歳	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70歳以上	不明
総数	983	5	42	94	155	218	298	167	4
	100.0%	0.5%	4.3%	9.6%	15.8%	22.2%	30.3%	17.0%	0.4%
男性	497	2	15	32	69	108	170	101	0
	50.6%	0.2%	1.5%	3.3%	7.0%	11.0%	17.3%	10.3%	—
女性	482	3	27	62	86	110	128	66	0
	49.0%	0.3%	2.7%	6.3%	8.7%	11.2%	13.0%	6.7%	—
不明	4	—	—	—	—	—	—	—	4
	0.4%	—	—	—	—	—	—	—	0.4%

※ 割合(%)はすべて、総数(n=983)に対する割合

【地域別】

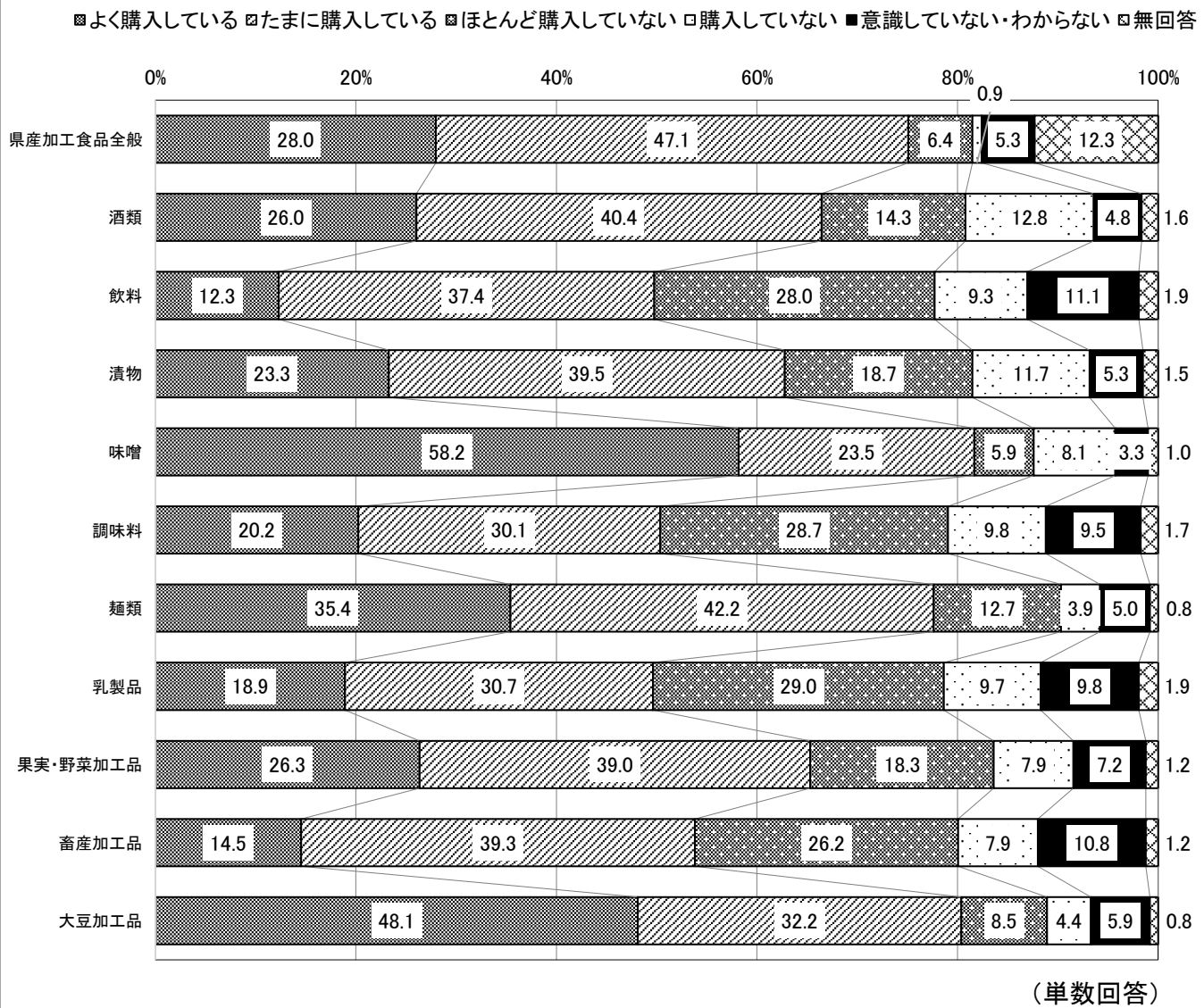
	総数	佐久	上小	諏訪	上伊那	飯伊	木曽	松本	大北	長野	北信	不明
回答者数	983	103	111	106	63	52	7	194	24	274	45	4
	100.0%	10.5%	11.3%	10.8%	6.4%	5.3%	0.7%	19.7%	2.4%	27.9%	4.6%	0.4%



# 1 県産加工食品の購入状況等について

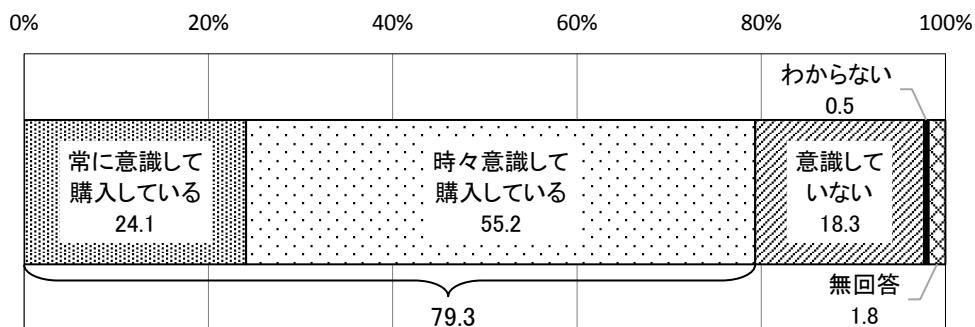
## 問1 県産加工食品(農産物以外の飲食料品)の購入状況

■「よく購入している」、「たまに購入している」を合わせた割合は、「県産加工食品全般」が7割超、「味噌」、「大豆加工品」、「麺類」が約8割



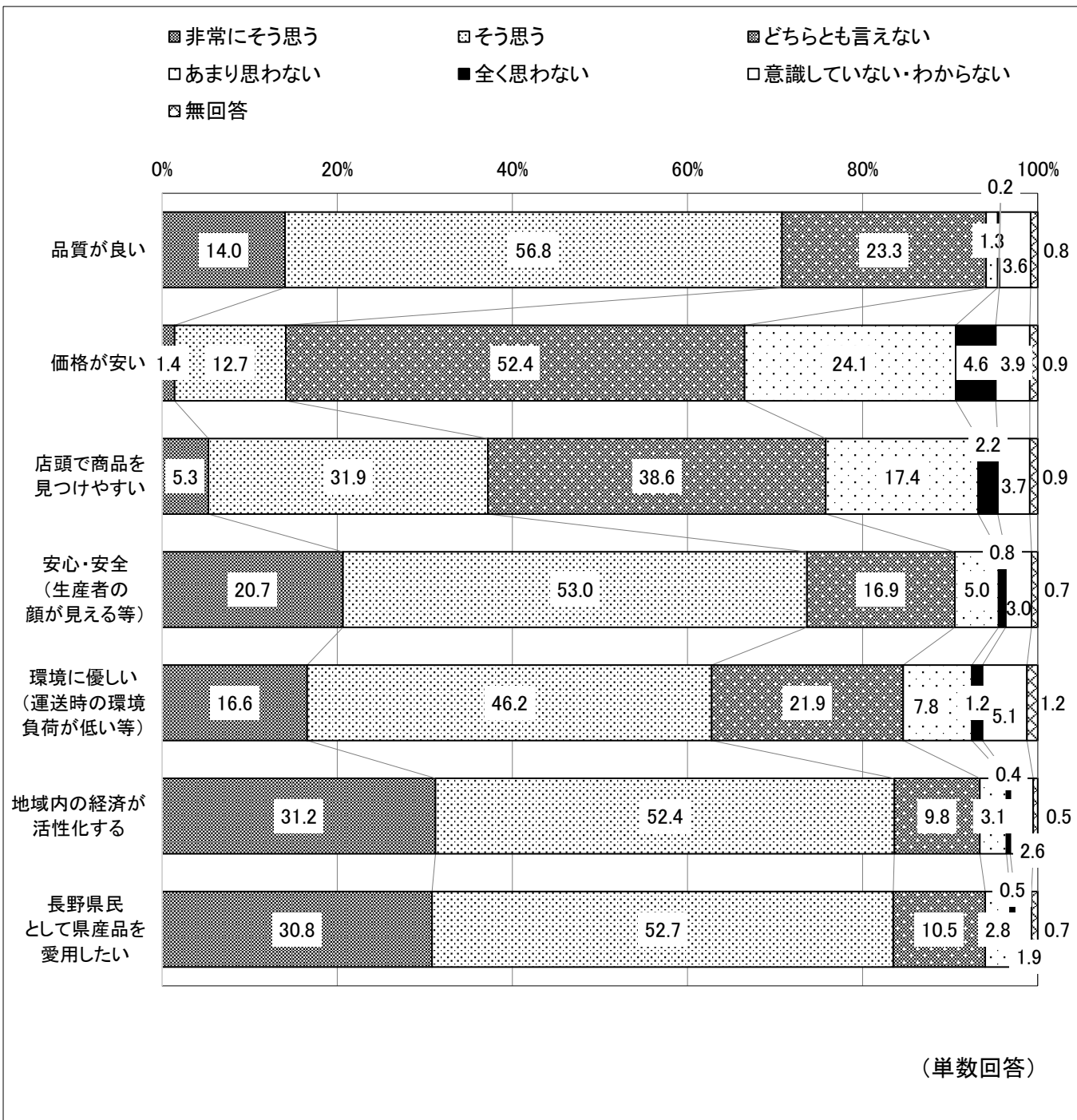
## 問2 県産加工食品(農産物以外の飲食料品)の購入意識

■「常に意識して購入している」、「時々意識して購入している」が合わせて約8割



### 問3 県産加工食品(農産物以外の飲食料品)全般に対するイメージ

■「非常にそう思う」、「そう思う」を合わせた割合は、「地域内の経済が活性化する」、「長野県民として県産品を愛用したい」が8割超、「安心・安全」が7割超



2 県産農産物の認知度・購入意識・食生活について

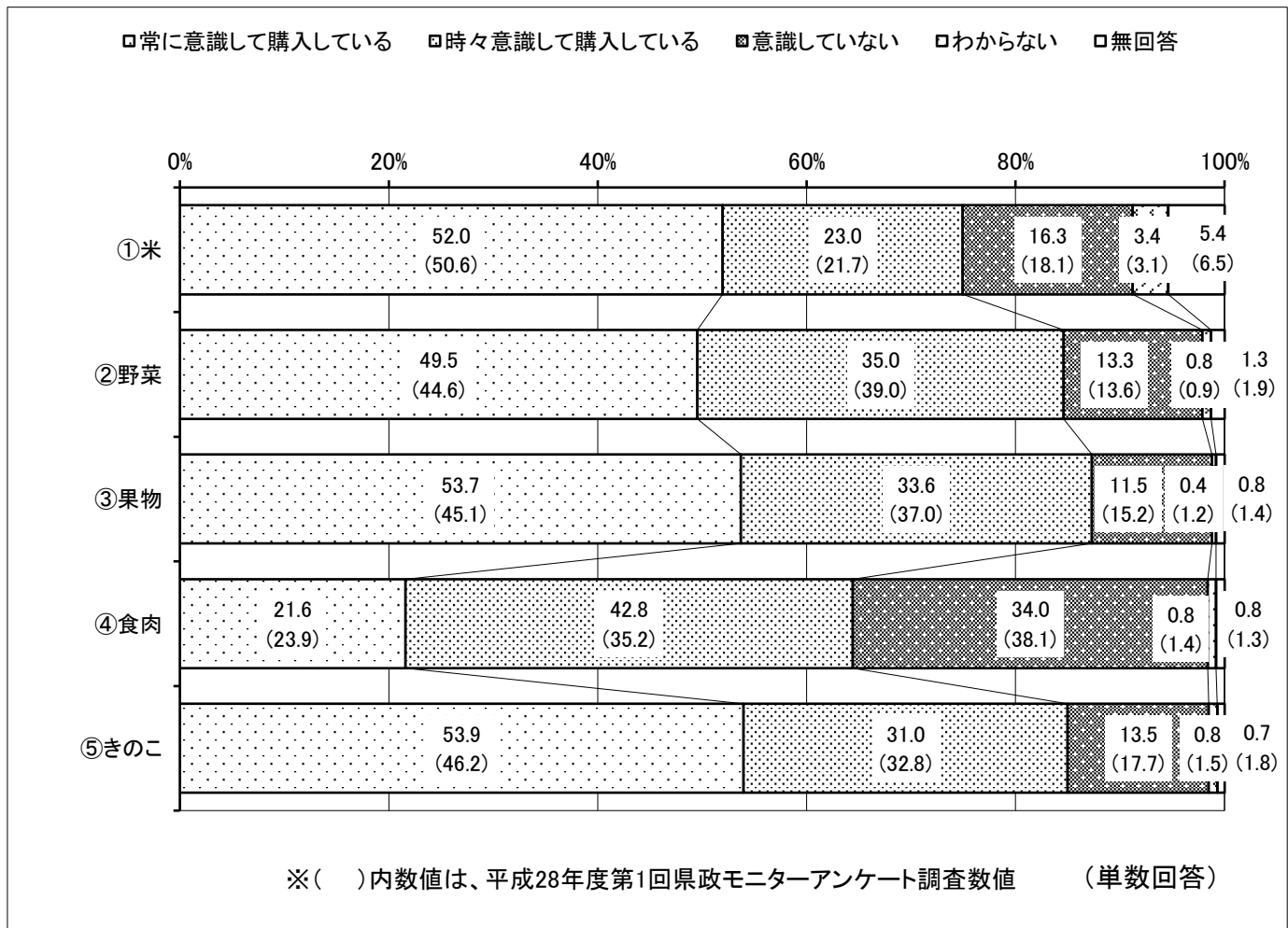
問4 信州オリジナル食材等の認知度

■「りんご：シナノゴールド」、「りんご：シナノスイート」、「信州サーモン」、「りんご：秋映」の認知度は9割を超えるなど、個々の食材の認知度は前回を上回っている  
また、「おいしい信州ふーど（風土）」の認知度は前回より13.2ポイント上昇している

① 「りんご：シナノゴールド」	98.8 % (97.2 %)
② 「りんご：シナノスイート」	98.6 % (96.0 %)
③ 「信州サーモン」	96.0 % (95.4 %)
④ 「りんご：秋映」	93.3 % (87.1 %)
ほか（単数回答）	
【参考】 「おいしい信州ふーど（風土）」	67.3 % (54.1 %)
※（ ）内数値は、平成28年度第1回県政モニターアンケート調査数値	

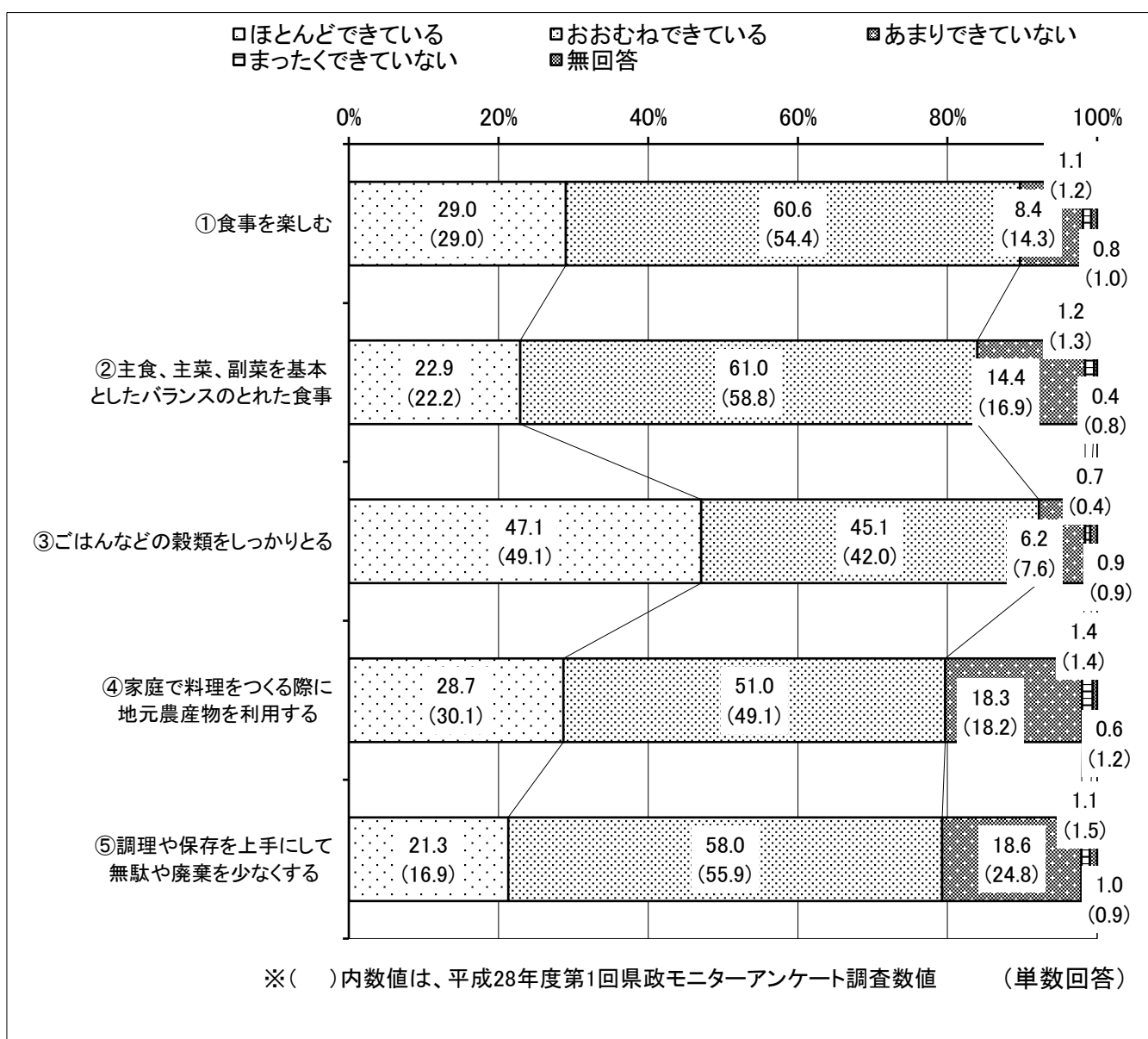
問5 県産農産物の購入意識

■「常に意識して購入している」、「時々意識して購入している」を合わせた割合は、「果物」が9割弱、「きのこ」、「野菜」が8割超となり、前年度に引き続き高い水準で推移



## 問6 食生活上の実践度

■「ほとんどできている」、「おおむねできている」を合わせた割合は、「ごはんなどの穀物をしっかりとる」、「食事を楽しむ」が約9割、「主食、主菜、副菜を基本としたバランスのとれた食事」が8割超となり、前年度に引き続き高い水準で推移



### 3 県産木材の利用について

#### 問7 木製品購入の条件

■「使いやすさ」が約8割、「気に入ったデザイン」が約7割、「価格の安さ」が約6割

① 「使いやすさ」	81.1 %
② 「気に入ったデザイン」	71.7 %
③ 「価格の安さ」	59.8 %
④ 「国産木材の使用」	37.4 %
⑤ 「県産木材の使用」	14.0 %
⑥ 「その他」	4.9 %
⑦ 無回答	1.2 %

(複数回答)

#### 問8 量産品との価格差の許容範囲

■「2割高い価格まで」が約3割、「割高となる場合購入しない」が2割超

① 「1割高い価格まで」	20.9 %
② 「2割高い価格まで」	29.5 %
③ 「3割高い価格まで」	10.0 %
④ 「4割高い価格まで」	0.7 %
⑤ 「5割高い価格まで」	1.4 %
⑥ 「価格にこだわらない」	12.4 %
⑦ 「割高となる場合購入しない」	24.8 %
⑧ 無回答	0.3 %

(単数回答)

#### 問9 公共施設を新築、改築する際の木材使用

■「建設費が高くても、部分的に木材を使用した施設が良い」、「木造、鉄筋等の価格が同程度であれば木材を使用した施設が良い」が約4割

① 「建設費が高くても、全てに木材を使用した施設が良い」	9.6 %
② 「建設費が高くても、部分的に木材を使用した施設が良い」	38.9 %
③ 「木造、鉄筋等の価格が同程度であれば木材を使用した施設が良い」	38.1 %
④ 「木造、鉄筋等を問わず、建設費が安い施設が良い」	6.9 %
⑤ 「わからない」	6.1 %
⑥ 無回答	0.4 %

(単数回答)

#### 問10 木材利用の際の重要項目

■「認証森林や合法木材などの証明」が4割超、「木材が生産された場所」が約2割

① 「認証森林や合法木材などの証明」	44.5 %
② 「木材が生産された場所（生産国など）」	19.0 %
③ 「木材業界から推奨されている」	11.1 %
④ 「ブランド品であること（木曽ヒノキ・秋田すぎ等）」	5.9 %
⑤ 「新聞、テレビCMなどで紹介されている」	2.2 %
⑥ 「わからない」	16.2 %
⑦ 無回答	1.1 %

(単数回答)

4 人権に関する意識について

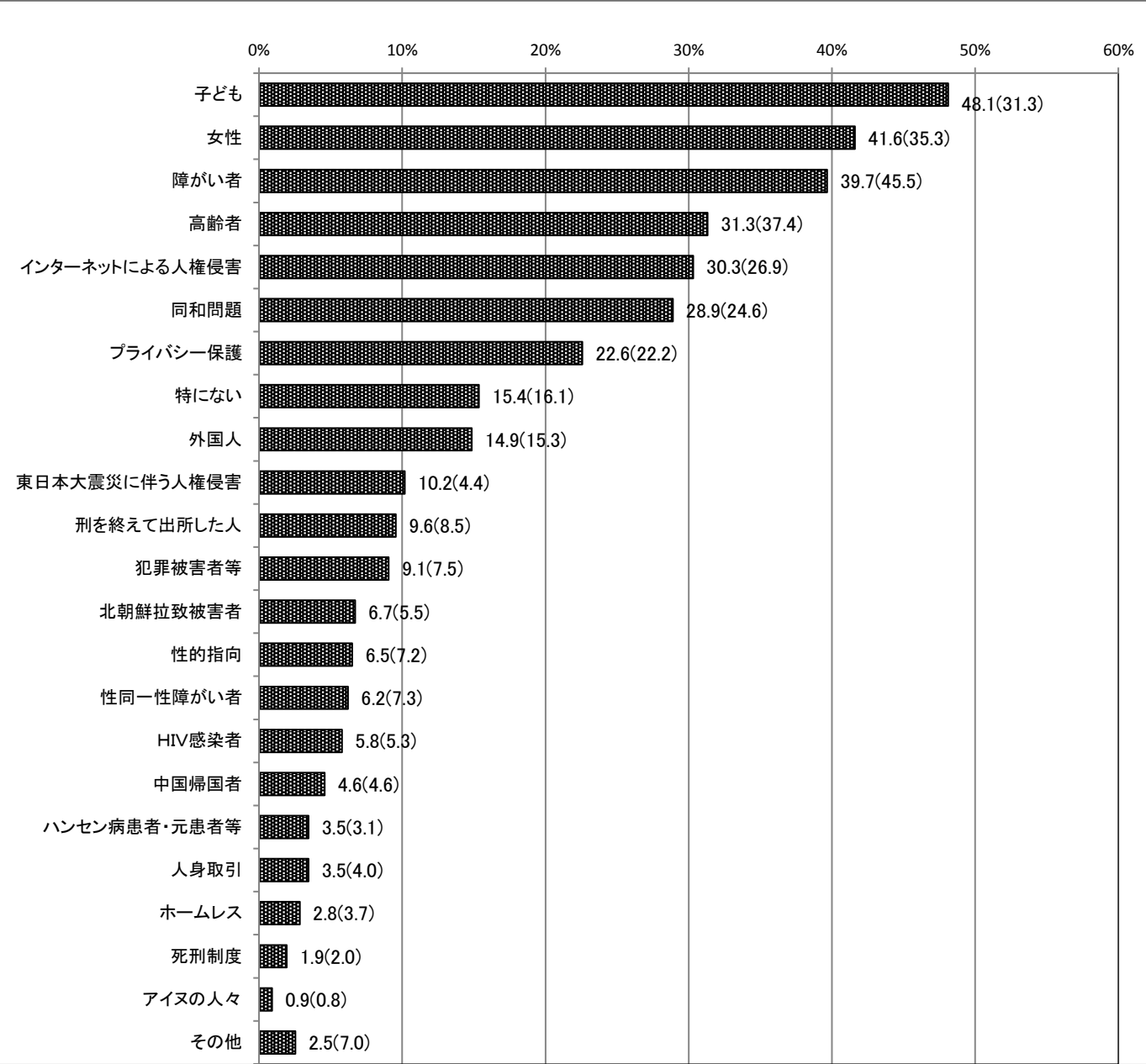
問11 人権を尊重する意識の定着

■「長野県は人権を尊重する意識が定着した住みよい県だと思う」、「少しはそう思う」が合わせて約5割

① 「そう思う」	15.1 % (18.7 %)
② 「少しはそう思う」	35.2 % (31.4 %)
③ 「あまりそう思わない」	8.2 % ( 7.3 %)
④ 「そうは思わない」	1.8 % ( 1.5 %)
⑤ 「どちらともいえない」	36.1 % (38.9 %)
⑥ 無回答	3.6 % ( 2.2 %)
(単数回答)	
※ (     ) 内数値は、平成28年度第1回県政モニターアンケート調査数値	

問12 長野県で起きていると思う人権問題

■「子どもに関すること」が約5割、「女性に関すること」、「障がい者に関すること」が約4割

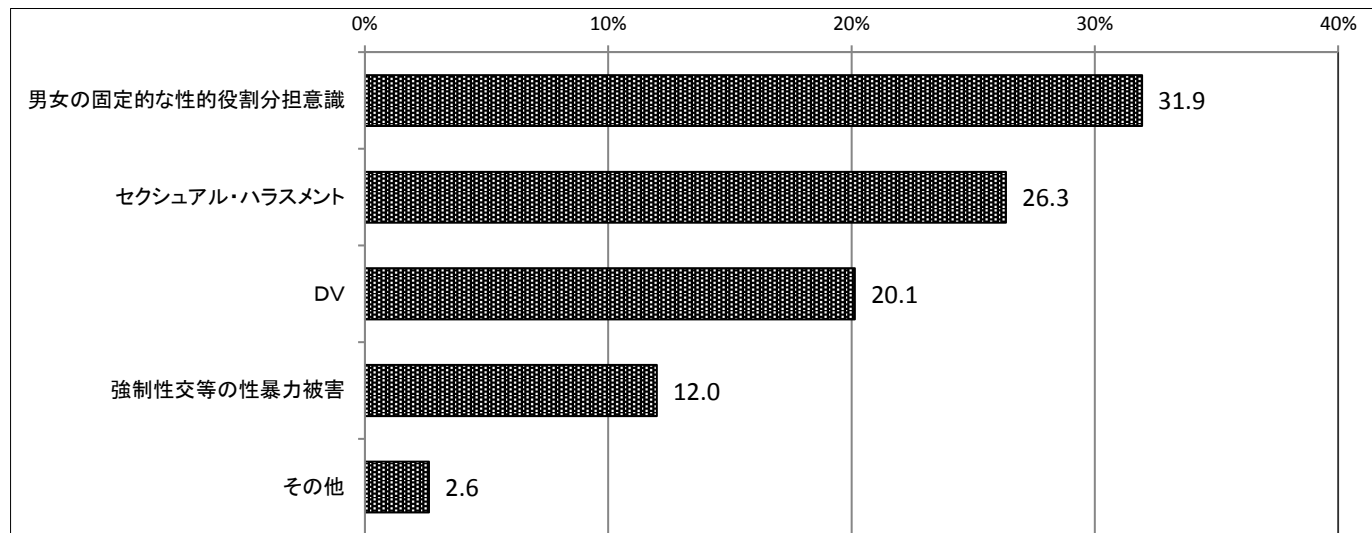


※ (     ) 内数値は、平成28年度第1回県政モニターアンケート調査数値 (複数回答)

問12で「女性に関すること」と回答した方

問13 長野県で起きていると思う女性に関する人権問題

■「男女の固定的な性的役割分担意識」が約3割、「セクシュアル・ハラスメント」が3割弱

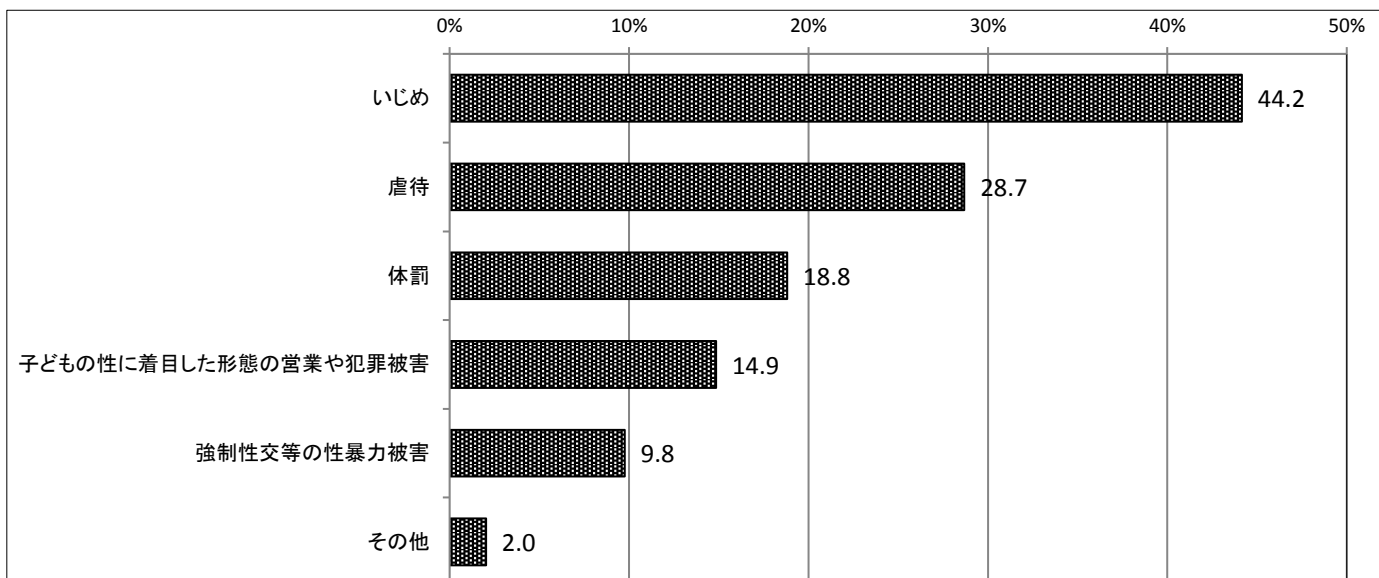


(複数回答)

問12で「子どもに関すること」と回答した方

問14 長野県で起きていると思う子どもに関する人権問題

■「いじめ」が4割超、「虐待」が約3割



(複数回答)

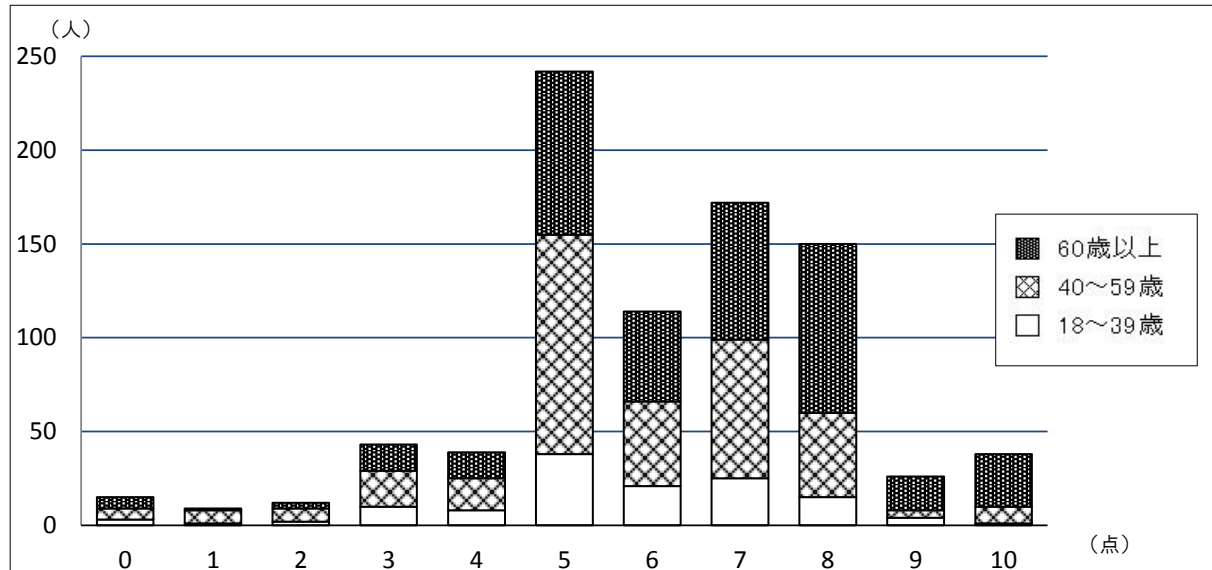


## 5 県職員の姿勢・行動について

※問15と16は、県職員が「行政経営理念」を基本姿勢に、日常業務の中で県民の皆様の期待にどの程度応えることができているかについて、10点満点で点数を付けていただきました。

### 問15 県職員の県民の期待への対応度

■ 県の職員は「県民の皆様の期待にどの程度応えられているか」との問いに対し、平均点は6.1点（平成27年度第2回県政モニターアンケート調査数値 6.3点）



### 問16 県職員の仕事への取組姿勢

■ 県の職員は「県民起点で、高い志と仕事への情熱を持って職務に取り組んでいるか」との問いに対し、平均点は6.2点（平成27年度第2回県政モニターアンケート調査数値 6.2点）

